

令和7年度 第1回高浜市障害者地域自立支援協議会本会議 議事概要

日時：令和7年6月20日（金）

15時～17時

場所：高浜市役所 会議棟

【出席委員】

児玉委員、佐山委員、藤浦委員、斎藤真委員、水野啓委員、山上委員、新美委員、川角委員、水野美委員、鈴木美委員、林田委員、小林委員、石黒委員、長坂委員

1 あいさつ

○会長挨拶

この自立支援協議会では、高浜に暮らしておられる、障害のある皆さんの暮らしや、その支援の質向上について取り組んでいくのに合わせて、非常に重要な障害者の福祉計画3本を同時に策定していく時期になり、しっかり意見を述べて計画に反映していく役割がございます。その点も今日の第1回の本会議、8月の第2回の本会議で皆さんと一緒に検討していくこととなりますので、よろしくお願いします。

2 委員紹介及び会長選任について【資料1】

○各委員自己紹介

3 報告

(1) 各部会の活動状況について【資料2】

（各部会より資料説明）

補足説明（事務局より）

ただいまの各部会からの説明は、資料2-1取り組み内容表に沿って進めている事柄です。取り組み内容を基本に、研修や学習会も実施しながら運営していきます。

※以上、部会報告について各委員からの意見は特になし。

(2) 研修事業について【資料3】

（事務局より資料説明）

(3) 高浜市障がい者福祉計画（第6次）高浜市第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画について【資料4】

令和9年度から始まる障害福祉に関する基本目標を定めた6年計画である高浜市障がい者福祉計画、および高浜市第8期障がい福祉計画および第4期障がい児福祉計画が始まることに伴い、その策定準備を進めていきます。計画の策定は、高浜市人にやさしい街づくり及び障害者施策審議会において進めていきますが、自立支援協議会や各部会からの意見提案を受け、計画に反映していきたいと思います。本日の議事についても計画策定に関する内容となっておりますので、委員の皆様におかれましては、ぜひご意見等をいただければと思います。

報告(3)についての質疑応答

委員：

福祉計画の策定についての裏面の資料4の提案協議について、各部会としては令和8年3月の審議のところまでに提案できるように動いていけばよいのでしょうか？

事務局：

計画策定自体は来年度末の策定がゴールになります。ただ当然パブリックコメント等事前の準備が必要なので、策定計画は来年の12月ぐらいに案が完成する形になります。よって、質問にありました年度末であれば十分ご提案は間に合います。来年度以降についても、夏ぐらいに計画の素案は作りますので、今年度末ないしは来年度の頭ぐらいまでに協議会を通じてご提案いただければと思っております。

委員：

来年度審議は2回、3回とか検討されるのですか？審議会の開催の前に、本会議で審議会に出す意見を集約していくイメージですか？

事務局：

イメージとしては来年度、夏前に1回目の審議会を開催しますのでその前に自立支援協議会を開きます。そこで素案を作って、秋に再度自立支援協議会を開き、年末までにはたたき台を作り、その後パブリックコメントを出します。その結果で一部修正したものを審議会に上げていきます。

会長：

スケジュールで考えますと、今年度末頃に各部会で一旦課題を集約していくのが良いと思います。場合によっては6月に各部会の1回目を開催してもらい、さらに補足的なものもあれば、出していいただければ、夏前に開く本会議に間に合う状況ですので、よろしくお願いします。

計画に反映していくことがあれば、ぜひ部会でもご検討いただけるとありがたいです。

4 議事

(1) 高浜市障がい者福祉計画（第6次）アンケートについて【資料5】

（事務局より説明）

- ・計画を策定するにあたって、今年度まず実施するのがニーズ調査という内容のアンケートになります。これらのニーズ調査、現場からの意見集約というのを今年度中にある程度取りまとめるといような流れになっております。そのうちの1つがこのアンケートということになります。

- ・今回委員の皆様にお諮りしたいのがアンケートの内容についてです。障害者福祉計画は6年に1度改定をしていますので、アンケートも6年に1回行う形になります。今回こちらの資料の5-1でご提示しているアンケートは前回6年前に行ったアンケートです。大枠はこの内容を踏襲した形で今考えています。

- ・調査方法等は資料5-1の2の一覧にあります。まず調査対象者を4つに分けます。それぞれ対象者に郵送して、アンケートを記入次第で返送していただく流れをイメージしています。秋口ぐらいにアンケートを発送して、年末年始頃に集計分析というような予定です。

- ・秋口までに発送するアンケートの内容について委員の皆様からのご意見をいただければというのが今回の議事の趣旨になります。

- ・今回お配りした資料は、対象が4つあるうちの身体障害のある方が対象のアンケートの項目です。

- ・資料5-2の2ページからアンケートの調査が始まり、年齢、家族、障害種別、程度等を確認していきます。

- ・4ページ「日常生活の支援についてお尋ねします」というところまでは、障がいに応じて質問内容は変わってきます。これ以降はどの区分の方でも同じような内容の質問になっています。

- ・委員の皆様におかれましてはこの４ページの「日常生活の支援についてお尋ねします」以降の設問について、追加した方が良い内容についてご意見ををお願いします。
- ・６年前に作っているアンケートですので、この６年間、時代の流れと共に色々な課題・ニーズも変わってきておりますので、現状困っている・知りたいといったような内容の設問を市としても盛り込んでいきたいと考えています。
- ・例えば６ページ「医療についてお尋ねします」の問３２「医療のことで何か困っていることがありますか」について、最近よく近くに通える病院がないという声が上がっていますが、設問には入っていませんので、そのような項目を入れてはどうかというようなご意見を出していただけたらと思います。
- ・問３９について、「「ボッチャ」を通じて地域住民の交流を進めています」とありますが、ボッチャに限らず色々な地域交流の進め方もあると思います。限定的な質問表現を別の表現に変えてはどうかというようなご指摘もあろうかと思えます。
- ・また、各部会の報告の中にも色々な地域課題が入っていますので、それも確認して追加して欲しい設問の提案もしていただきたいと思います。
- ・なお、たくさんのご意見をお寄せいただいた場合、質問数の調整の必要となる場合があります、せっかくのご意見を載せられない可能性もあります。

議事(1)についての質疑応答

委員：

資料は身体障がい者のアンケートで、４ページの「日常生活の支援についてお尋ねします。」以降の項目は、他の対象者も共通の項目だという理解でよろしいですか。

事務局：

お見込みのとおりです。

委員：

調査対象者で障害児だけでなく、手帳を持っていない子についてのアンケートは検討していないのですか。

事務局：

対象者を選定することが難しいですが、アンケート以外でも当事者団体のヒヤリングを実施し、聴き取りする機会は確保します。

委員：

公共施設、例えばこども食堂等へのヒヤリング予定はありますか。

事務局：

今はありません。施設等、意見を聞いた方が良いと思われる所があれば、ヒヤリングに伺うので教えていただきたいです。

委員：

調査方法は記入式ではなく、ＱＲコードで読み取って回答することは検討されるのですか。

事務局：

今回は、ＱＲコードを使って回答できる仕様にしていきます。

委員：

アンケートの回答率が低いように感じています。相談支援の面談で声掛けをしてもらうなど意見が出やすい方法がないのか。本人に回答を書かせるべきだと思うが、理解がないので親が回答するしかない。文章でみると、量の多さで困難になる人がいると思うので、ヒヤリングの場所を増やして欲しいです。

事務局：

なるべく回答率はあげたいと考えています。相談員への協力依頼をしてみます。

委員：

通学、通勤において移動手段がない。設問44のその他にバスの本数が少ないとか、バス停が近くにないという項目があると良いと思いました。

13ページのサービスの種類は内容が書かれていますが、イメージしやすい補足があると良いのではないかと思います。

10ページの地震等の災害時のことを項目に入れた方が良いのではないのでしょうか。

また、計画の話になりますが、ヤングケアラーや外国籍家族の場合、家族間の相互扶助が当たり前という考え方もあって、ヤングケアラーという認識がないことであったり、なかなか声が反映されないのではと感じます。この部分も少し計画でフォローしてもらえたらと思います。

事務局：

実際のアンケート作成時に工夫したいと思います。

会長：

ヤングケアラー、外国籍の問題は含めないのかというご指摘がありましたが、その辺が行政計画の難しいところで、障害児者の家族にヤングケアラーや外国籍の方がいる場合もありますが、これらは地域福祉等の計画で主に扱うので、各部署間の計画を連携して取り組む必要があり、その連携を取っていく上では重層的支援体制整備事業の役割が重要になると思います。

結構なボリュームのアンケート項目ですので、回答には労力があることから回答率が低くなりがちです。アンケート調査に回答したことが計画に反映されて、高浜市の障害者福祉がより良くなっているという実感を持ってもらうことが必要で、そうなれば回答率も上がってくると思います。その意味では、計画をもとに支援の質向上に繋げていく自立支援協議会の役割も重要ですので、是非ともアンケート調査に関するご意見を7月31日までに介護障がいグループに多数お寄せください。

5 その他

次回、第2回は8月22日（金）15時からを予定しております。開催通知については、事前に送付させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

8月22日は、今日いただいたアンケートへのご意見や、アンケート調査の案についての審議が主になります。加えて、もし各部会で報告がありましたらをお願いします。

以 上